

道内でEV用充電

インフラ整備加速

常ロアトムなど

常ロアトム(本社・札幌)とフアマミリーネット・ジヤパン(同・東京、FNJ)、ユアスタンド(同・東京)は16日、道内でEV用の充電インフラ整備を加速させると発表した。常ロアトムが管理する集合住宅や法人を中心に充電設備を増やし、EV普及を支援。物件の付加価値向上も図る。

充電設備の整備はユアスタンドの道内拠点や協力店が担う。FNJは、常ロアトムの物件で導入されているフリーWi-Fiと充電設備を連携させ、専用アプリで充電状態の確認などをできるようしている。

3社は今後も住宅、充電、ネットワークの連携で新サービス開発などに向けた検討を重ねる。